令和元年度生徒指導上の諸課題に関する状況について(詳細版)

I 暴力行為の発生件数 (公立の小学校・中学校・高等学校) ※()内数値は前年度

728 件 (前年度 961 件) 小 406 件 (550) 中 304 件 (390) 高 18 件 (21)

※前年度比 233 件減(24.2%減)

校種別年度	小学校 発生件数 (1,000人あたり)	中学校 発生件数 (1,000人あたり)	高等学校 発生件数 (1,000人あたり)	合 計 発生件数 (1,000人あたり)	県(国公私立) 発生件数 (1,000人あたり)	全国(国公私立) 1,000人あたり の発生件数
R元	406 (11.8)	304 (17.9)	18 (1.2)	728 (10.9)	761 (10. 6)	6. 1
Н30	550 (15.9)	390 (23.0)	21 (1.3)	961 (14.2)	990 (13. 6)	5. 5
H29	633 (18.3)	476 (27. 1)	19 (1.2)	1, 128 (16. 5)	1, 146 (15. 6)	4.8
H28	446 (12.8)	326 (18.1)	24 (1.5)	796 (11.5)	821 (11.0)	4. 4
H27	174 (5.0)	322 (17.5)	20 (1.2)	516 (7.4)	529 (7.1)	4. 2

(1) 暴力行為を起こした児童生徒が在籍する学校数 ※()内数値…前年度

学校の管理下 149 校 (178) [小 88 (105) 中 51 (60) 高 10 (13)] 学校の管理下以外 14 校 (14) [小 8 (8) 中 3 (6) 高 3 (0)]

- (2) 形態別 ※() 內数値…前年度
 - ① 対教師暴力 157 件 (175) [小 114 (121) 中 43 (53) 高 0 (1)] 加害児童生徒数 86 人 (96) [小 62 (54) 中 24 (41) 高 0 (1)]
 - ② 生徒間暴力 385 件 (491) [小 184 (304) 中 190 (172) 高 11 (15)] 加害児童生徒数 404 人 (508) [小 206 (327) 中 185 (164) 高 13 (17)]
 - ③ 対人暴力 3 件 (10) [小 0 (2) 中 1 (8) 高 2 (0)] 加害児童生徒数 3 人 (8) [小 0 (2) 中 1 (6) 高 2 (0)]
 - ④ 器物損壊 183 件 (285) [小 108 (123) 中 70 (157) 高 5 (5)] 加害児童生徒数 198 人 (272) [小 103 (134) 中 86 (132) 高 9 (6)]

(3) 加害児童生徒の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高 2	高3・4	合計
R元	36	58	60	72	82	63	112	128	56	6	11	7	691
H30	44	84	99	91	114	85	124	118	101	7	8	9	884
男子	(38)	(77)	(89)	(83)	(107)	(78)	(114)	(106)	(82)	(7)	(8)	(9)	(798)
女子	(6)	(7)	(10)	(8)	(7)	(7)	(10)	(12)	(19)	(0)	(0)	(0)	(86)

(4) 小・中学校及び市町村教育委員会で出席停止の措置がとられた児童生徒

0 人 (平成30年度 0 人)

(5) 高等学校で退学、停学、訓告等の措置がとられた加害児童生徒数

	退学・転学		停学	訓告
	(懲戒処分としての退学)	その他	行子	וי(נו
R元	0	0	22	1
H30	0	0	15	6

(6) 加害児童生徒に対する関係機関の措置別人数

	校 種	警察の補導	家庭裁判所	少年刑務所	少年院	保護観察	児童自立支援施設	児童相談所	合計
R	小学校	0	0	_	0	0	0	2	2
元	中学校	1	1	_	0	1	0	1	4
	高等学校	1	0	0	0	1	0	0	2
Н	小学校	0	0	_	0	0	0	3	3
30	中学校	3	4	_	0	1	2	4	14
	高等学校	0	1	0	0	0	0	0	1

Ⅱ いじめの状況等(公立の小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校)

認知件数 2,561 件(前年度 2,679件) ※前年度比 118件 減 (4.4% 減)

【公立学校】

校種別年度	小学校 認知件数 (1,000人あたり)	中学校 認知件数 (1,000人あたり)	高等学校 認知件数 (1,000人あたり)	特別支援学校 認知件数 (1,000人あたり)	合 計 認知件数 (1,000人あたり)	県(国公私立) 認知件数 (1,000人あたり)	全国(国公私立) 1000人あたりの 認知件数
R元	1, 567 (45. 7)	724 (42.5)	208 (13.4) ※ 206 (14.6)	62 (62.1)	2, 561 (37.7) ×2, 559 (38.5)	2,607 (35.7)	46. 5
Н30	1,656 (47.8)	720 (42.4)	255 (16.1) ※ 254 (17.5)	48 (47.9)	2, 679 (39. 1) *2, 678 (39. 9)	2, 742 (37. 1)	40. 9
H29	1,067 (30.9)	550 (31.3)	144 (9.0) ※ 144 (9.9)	36 (35.4)	1, 797 (26. 0) **1, 797 (26. 5)	1,831 (24.5)	30. 9
H28	1, 027 (29. 5)	422 (23. 4)	113 (7.0) ※ 113 (7.7)	56 (58.3)	1, 618 (23. 1) ※ 1, 618 (23. 6)	1643 (21.8)	23. 9
H27	532 (15. 2)	299 (16. 2)	93 (5.7) ※ 93 (6.4)	30 (31.5)	954 (13.7) ※ 954 (14.0)	985 (13.0)	16. 4

※は通信制高校を含まない数値

(1) いじめを認知した学校数 ※()内数値…前年度

312 校 (321) [小 178 (185) 中 87 (89) 高 39 (39) 特 8 (8)]

(2) 警察に相談・通報した学校数・件数 ※() 内数値…前年度

学校数 14 校 (15) [小 3 (2) 中 7 (9) 高 2 (4) 特 2 (0)]

件数 24件(15)[小3(2)中12(9)高2(4)特7(0)]

(3) いじめの現在の状況

	解消しているもの (日常的に観察継続中)	解消に向けて取組中	その他	計
小学校	1, 225	341	1	1, 567
中学校	570	149	5	724
高等学校	129	69	10	208
特別支援学校	45	17	0	62
計	1, 969	576	16	2, 561

(4) いじめの認知件数の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高 2	高3・4	特	合計
R元	194	205	334	296	256	282	353	244	127	114	61	33	62	2, 561
男子	(120)	(120)	(194)	(176)	(145)	(156)	(217)	(142)	(67)	(66)	(28)	(13)	(49)	(1, 493)
女子	(74)	(85)	(140)	(120)	(111)	(126)	(136)	(102)	(60)	(48)	(33)	(20)	(13)	(1, 068)
Н30	212	304	282	287	302	269	359	259	102	140	90	25	48	2,679
男子	(124)	(168)	(154)	(184)	(186)	(130)	(238)	(142)	(52)	(73)	(32)	(14)	(36)	(1, 533)
女子	(88)	(136)	(128)	(103)	(116)	(139)	(121)	(117)	(50)	(67)	(58)	(11)	(12)	(1, 146)

(5) いじめの発見のきっかけ

		:	学校の教	職員等が	発見 (94	44件)	学校の	教職員以	以外からの	の情報に	より発見	(1, 6	17 件)	
		学級担任 が発見	学級担任 以外の教 職員が発 見	養護教諭が発見	スクール カウンセ ラー等の 相談 発見		本人から の訴え	当該児童 生徒の保 護者から の訴え	児童生徒 (本人を除 く)からの 情報	保護者(本 人の保護 者を除く) からの情 報	からの情	学校以外 の関係機 関(相談機 関を含む) からの情 報	その他(匿 名による 投書など)	合計
	小	344	113	19	0	86	364	397	161	60	7	16	0	1, 567
D	中	76	126	5	1	21	211	133	105	25	1	2	18	724
R 元	高	10	8	1	4	104	56	16	6	2	1	0	0	208
	特	12	11	0	0	3	16	4	11	4	0	0	1	62
	計	442	258	25	5	214	647	550	283	91	9	18	19	2, 561
			学校の教	職員等が	発見 (92	27件)	学校の	教職員以	以外からの	の情報に	より発見	(1, 7	52 件)	
Н	小	336	91	17	0	78	508	422	120	61	9	12	2	1,656
30	中	116	92	17	8	27	203	150	88	17	2	0	0	720
	高	13	13	4	1	85	97	29	11	1	0	1	0	255
	特	13	13	1	0	2	12	4	2	0	0	1	0	48
	計	478	209	39	9	192	820	605	221	79	11	14	2	2, 679

(6) いじめられた児童生徒の相談の状況(複数回答)

		学級担任 に相談	学級担任 以外の教 職員に相 談	養護教諭に相談	スクール カウンセ ラー等の 相談員に 相談	学校以外 の相談機 関に相談	保護者や 家族等に 相談	友人に相談	その他(地 域の人な ど)	誰にも相 談してい ない	合計
	小	1, 192	142	77	34	2	558	58	11	77	2, 151
R	中	445	148	78	27	3	204	65	2	60	1,032
元	高	157	47	20	14	3	40	27	0	12	320
76	特	41	14	1	0	0	9	7	0	10	82
	計	1, 835	351	176	75	8	811	157	13	159	3, 585
	小	1, 142	126	80	32	9	563	83	7	127	2, 169
H	中	497	156	58	20	9	218	53	4	27	1, 042
30	高	153	74	47	8	3	72	35	0	24	416
	特	26	9	2	2	0	9	10	0	3	61
	計	1, 818	365	187	62	21	862	181	11	181	3, 688

(7) いじめの態様(複数回答)

		ことを言われる。悪口や脅し文句、嫌なやかしやからかい、	の無視をされる。 仲間はずれ、集団によ	る。	たりする。 たたかれたり、蹴られ ひどくぶつかられたり	金品をたかられる。	る。 捨てられたりす まれたり、壊された 金品を隠されたり、盗	する。なせられたり、させられたり、させられたりがいといいい。	なことをされる。で、ひぼう・中傷や嫌パソコンや携帯電話等	そ の 他	合計
	小	829	152	377	169	18	96	160	18	131	1, 950
R	中	356	52	94	156	9	38	63	71	42	881
元	高	146	30	23	12	8	7	17	31	2	276
76	特	33	2	9	11	2	4	8	14	4	87
	計	1, 364	236	503	348	37	145	248	134	179	3, 194
	小	897	196	352	252	11	87	170	15	112	2,092
Н	中	373	60	106	109	9	34	94	60	31	876
30	高	172	29	20	11	9	6	17	65	10	339
	特	27	1	5	9	0	4	2	6	4	58
	計	1, 469	286	483	381	29	131	283	146	157	3, 365

(8) いじめの対応状況

①いじめる児童生徒への特別な対応(複数回答)

		行った。 相談員がカウンセリングを スクールカウンセラー等の	校長、教頭が指導した。	別室指導した。	学級替えをした。	退 懲戒処分としての退学	・転学 そ の 他	停学	出席停止	· 自宅謹慎 自宅学習	訓告	保護者への報告	導の保護者に対する謝罪の指いじめられた児童生徒やそ	の連携警察等の刑事司法機関等と	関との連携保別・国権との連携の福祉機関等	関携の医療機関等との連	のとの連携その他の専門的な関係機関	携地域の人材や団体等との連	合計
	小	35	166	179	2	_	0	_	0	_	0	1, 310	1,020	9	9	7	10	3	2, 750
R	中	39	46	119	9	_	0	_	0	_	0	614	523	11	5	6	8	1	1, 381
元	高	8	24	9	0	0	0	31	_	0	3	79	39	1	1	1	2	0	198
	特	10	15	41	9	0	0	1	_	3	0	42	44	4	0	1	3	0	173
	計	92	251	348	20	0	0	32	0	3	3	2, 045	1,626	25	15	15	23	4	4, 502
	小	55	271	334	3	_	0	_	0	_	0	1, 234	1, 169	5	5	10	12	8	3, 106
Н	中	28	41	91	0	_	0	_	0	_	0	629	565	13	8	9	6	0	1, 390
30	高	10	14	56	0	0	0	31	_	1	9	91	48	2	2	2	3	0	269
	特	4	8	28	0	0	0	7	_	0	2	38	43	0	5	1	0	2	138
	計	97	334	509	3	0	0	38	0	1	11	1,992	1,825	20	20	22	21	10	4, 903

②いじめられた児童生徒への特別な対応 (複数回答)

		行った。 カウン等の相談員が ラー等の相談員が といった。	を確保した。を確保した。	席急避難として欠	を実施した。 を実施した。 学級担任や他の教	学級替えをした。	た。 連携して対応し で、教育委員会と がいじめについ	対応した。 保機関と連携して 児童相談所等の関	合計
	小	56	64	1	193	2	100	6	422
R	中	59	67	5	137	0	83	7	358
元	髙	18	6	1	14	0	13	2	54
	特	4	16	0	4	0	0	3	27
	計	137	153	7	348	2	196	18	861
	小	73	75	3	182	3	67	7	410
H	中	56	60	5	159	0	45	10	335
30	高	25	11	0	16	0	6	3	61
	特	5	15	0	0	0	0	0	20
	計	159	161	8	357	3	118	20	826

- (9) いじめ防止対策推進法について(※令和2年3月31日時点の状況)
 - ① いじめ防止対策推進法第12条に規定する「地方いじめ防止基本方針」を策定した自治体数
 - ・島根県は策定済
 - ・島根県19市町村の状況(単位:市町村) 策定済(19) 策定に向けて検討中(0) 策定するかどうかを検討中(0) 策定しない(0)
 - ② いじめ防止対策推進法第14条第1項に規定する「いじめ問題対策連絡協議会」を設置した自治体数
 - ・島根県は条例により設置済
 - ・島根県19市町村の状況(単位:市町村) 条例による設置(14) 条例による設置ではないが、法の趣旨を踏まえた会議体を設置(3) 設置に向けて検討中(1) 設置するかどうかを検討中(1) 設置しない(0)
 - ③ いじめ防止対策推進法及びいじめ防止基本方針に基づき、条例により「重大事態」の調査又は再調査を行うための機関を設置した自治体数

<島根県>

- ア 教育委員会の附属機関
 - ・島根県は条例により設置済
- イ 地方公共団体の長の附属機関(法第30条第2項の附属機関)
 - ・島根県は条例により設置済
- ウ 地方公共団体の長の附属機関(法第31条第2項の附属機関)
 - ・島根県は条例により設置済
- <島根県19市町村の状況(単位:市町村)>
- ア 教育委員会の附属機関
 - ・設置済(18) 設置に向けて検討中(1) 設置するかどうかを検討中(0) 設置しない(0)
- イ 地方公共団体の長の附属機関
 - ・設置済(15) 設置に向けて検討中(1) 設置するかどうかを検討中(2) 設置しない(1)

Ⅲ 小学校及び中学校における長期欠席の状況(公立)

不登校の児童生徒数 1,230 人(前年度 1024人) ※前年度比 206人 増 (20.1% 増) 小学校 491人 (前年度 372人) 中学校 739人 (前年度 652人)

(1) 小中学校(公立) 理由別長期欠席者数(割合%)

			長期欠席	者合計	病	र्रो	経済的	理由	不登	校	その	他
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	R	島根県	573	1. 67	44	0.13	0	_	491	1.43	38	0.11
١.	元	全 国	90, 089	1.41	20, 955	0.33	11	0.0002	53, 350	0.83	15, 773	0.25
小学	Н	島根県	465	1. 34	46	0.13	0	_	372	1.07	47	0.14
校	30	全 国	84, 033	1. 30	23, 340	0.36	15	0.0002	44, 841	0.70	15, 837	0. 25
	Н	島根県	414	1. 20	36	0.10	0	_	306	0.89	72	0.21
	29	全 国	72, 518	1. 12	21, 480	0.33	9	0.0001	35, 032	0.54	15, 997	0. 25
	R	島根県	829	4.87	54	0.32	0	_	739	4. 34	36	0.21
l.,	元	全 国	162, 736	5.01	25, 779	0.79	19	0.0006	127, 922	3. 94	9, 016	0.28
中学校	Н	島根県	799	4.70	52	0.31	0	_	652	3.84	95	0.56
校	30	全 国	156, 006	4. 76	26, 284	0.80	9	0.0003	119, 687	3.65	10, 026	0.31
	Н	島根県	740	4. 21	54	0.31	0	_	576	3. 28	110	0.63
	29	全 国	144, 522	4.30	23, 882	0.71	18	0.0005	108, 999	3. 25	11, 623	0.35

[※]全国は国公私立の数値

(2) 不登校児童生徒が在籍する学校数

R元	189校	[小109校	・中80校〕	(296校	(小201校・中95校)のうち)
H30	175校	〔小93校	・中82校〕	(300校	(小203校・中97校)のうち)
H29	161校	〔小85校	・中76校〕	(301校	(小203校・中98校)のうち)

(3) 不登校児童生徒の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
R元	28	42	71	87	132	131	217	249	273	1, 230
H30	15	33	48	71	98	107	156	245	251	1,024
H29	15	24	41	57	81	88	167	226	183	882

(4) 不登校児童生徒のうち前年度不登校の有無

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中 2	中3	合計
R	不登校者数	28	42	71	87	132	131	217	249	273	1, 230
元	有	_	12	22	34	48	68	77	132	204	597
ار	無	l	30	49	53	84	63	140	117	69	605
Н	不登校者数	15	33	48	71	98	107	156	245	251	1,024
30	有	_	9	16	30	40	58	64	154	188	559
	無	_	24	32	41	58	49	92	91	63	450
Н	不登校者数	15	24	41	57	81	88	167	226	183	882
29	有	_	2	15	20	33	48	65	137	138	458
	無	ı	22	26	37	48	40	102	89	45	409

(5) 不登校の要因

R元

					学校に依	系る状況	1			家庭	€に係る	状況	本人に	系る状況	
		いじめ	る問題 いじめを除く友人関係をめぐ	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	適応 部活動等への不	学校のきまりをめぐる問題	適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	行生活リズムの乱れ、遊び、非	無気力、不安	左記に該当なし
ماديا عادر ا	主たるもの (一人一つ選択)	4	46	12	23	0	3	5	10	18	52	9	62	218	29
小学校	主たるもの以外にも当てはまる もの (一人2つまで選択可)	2	28	8	64	4	0	4	6	16	69	8	50	47	3
中学校	主たるもの (一人一つ選択)	5	147	9	67	8	10	6	26	13	76	6	70	220	76
サナ以	主たるもの以外にも当てはまる もの (一人2つまで選択可)	3	53	10	114	31	18	6	28	21	90	11	62	82	23

H30

					小学	校									中学	校				
				学	校に依	系る場	犬況							学	校に依	系る状	代況			
	分類別児童数	いじめ	めぐる問題いじめを除く友人関係を	問題教職員との関係をめぐる	学業の不振	進路に係る不安	の不適応の不適応の不適応	題学校のきまりをめぐる問	の不適応	家庭に係る状況	分類別生徒数	いじめ	めぐる問題いじめを除く友人関係を	問題 教職員との関係をめぐる	学業の不振	進路に係る不安	の不適応の不適応の不適応	題学校のきまりをめぐる問	の不適応	家庭に係る状況
「学校における人間関係」に課題	55	5	46	5	4	0	0	1	4	12	128	4	105	8	9	8	9	1	3	16
「あそび・非行」の傾向がある	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	26	0	2	1	8	1	1	5	0	12
「無気力」の傾向がある	75	0	8	0	21	1	0	2	1	53	183	0	41	1	61	9	5	2	9	76
「不安」の傾向がある	130	1	32	0	28	3	0	4	6	56	202	0	49	1	55	27	7	2	24	55
「その他」	111	0	4	1	19	1	0	0	5	85	113	0	10	2	7	5	0	2	10	36
計	372	6	90	6	72	5	0	7	16	207	652	4	207	13	140	50	22	12	46	195

(6) 不登校児童生徒への指導結果状況

○指導の結果登校することができるようになった児童生徒

R元 不登校児童生徒 1,230人 のうち 338人 [小97人・中241人] H30 不登校児童生徒 1,024人 のうち 289人 [小77人・中212人] H29 不登校児童生徒 882人 のうち 228人 [小88人・中140人]

○継続した登校には至らないが好ましい変化が見られるようになった児童生徒

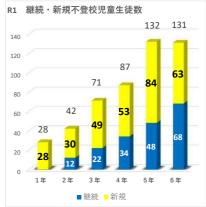
R元 不登校児童生徒 1,230人 のうち 244人 [小126人・中118人] H30 不登校児童生徒 1,024人 のうち 222人 [小102人・中120人] H29 不登校児童生徒 882人 のうち 191人 [小54人・中137人]

不登校児童生徒の状況(継続・新規不登校児童生徒)-小学校-

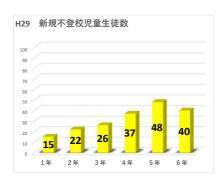
1 継続・新規不登校児童生徒数 (学年別)

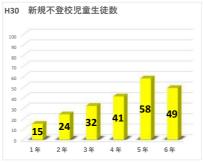


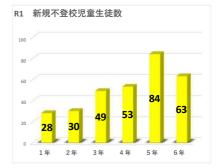




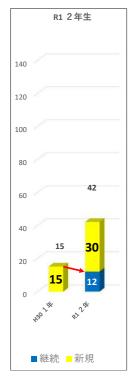
2 新規不登校児童生徒数(学年別)

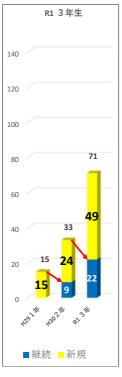


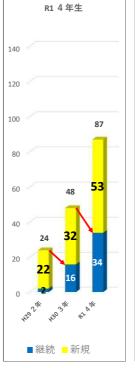


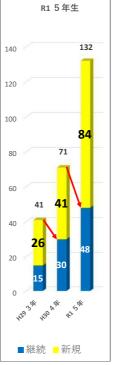


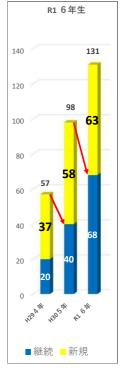
3 H29年度~R1年度の継続・新規不登校児童生徒数の推移(学年別)











不登校児童生徒の状況(継続・新規不登校児童生徒)ー中学校ー

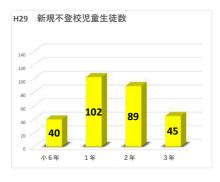
1 継続・新規不登校児童生徒数 (学年別)

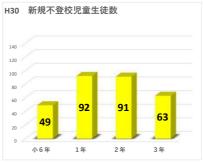


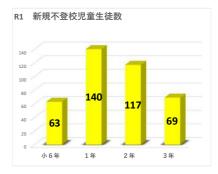




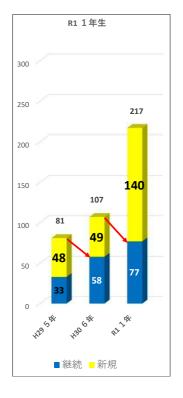
2 新規不登校児童生徒数(学年別)

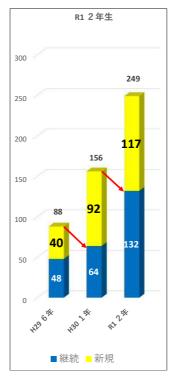


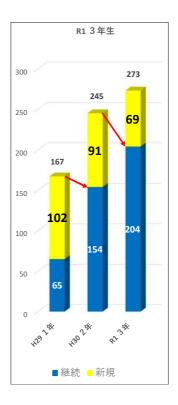




3 H29年度~R1年度の継続・新規不登校児童生徒数の推移(学年別)







Ⅳ 高等学校における長期欠席の状況(公立)

不登校の生徒数 199人 (全日制 140人 定時制 59人)

(前年度 234人) ※前年度比 35人 減 (15.0% 減)

(1) 理由別長期欠席者数(全日制及び定時制高等学校)

		在籍者数				į	理由別	長期欠席	者						
		1工精1日 刻	病気 経済的理由 不登校 その他 計												
I	R元	14, 130	97	(0.69%)	1	(0.01%)	199	(1.41%)	12	(0.08%)	309	(2. 19%)			
ĺ	H30	14, 520	44	(0.30%)	1	(0.01%)	234	(1.61%)	17	(0.12%)	296	(2.04%)			
ſ	H29	14, 619	44	(0.30%)	0	(0.00%)	218	(1.49%)	11	(0.08%)	273	(1.87%)			

(2) 不登校児童生徒が在籍する学校数

R元	32校	〔全30校・定2校〕	(39校	(全日制36校・定時制3校)のうち)
H30	35校	〔全32校・定3校〕	(39校	(全日制36校・定時制3校)のうち)
H29	34校	〔全31校・定3校〕	(39校	(全日制36校・定時制3校)のうち)

(3) 不登校生徒の学年別内訳

			全日制	îIJ				定	時制		
	1年生	2年生	3年生	単位制	合計	1年生	2年生	3年生	4年生以上	単位制	合計
R元	49	56	30	5	140	0	0	0	0	59	59
H30	57	65	24	14	160	1	4	2	0	67	74
H29	60	45	26	9	140	2	1	0	1	74	78

(4) 不登校生徒のうち前年度不登校の有無

		全日	日制				定時制			
	1年生	2年生	3年生	単位制	1年生	2年生	3年生	4年生以上	単位制	合計
不登校者数	49	56	30	5	0	0	0	0	59	199
有	11	12	9	4	0	0	0	0	37	73

(5) 不登校の要因

R元

					学校に依	系る状況	<u>.</u>			家庭	に係る	状況	本人に任	系る状況	
		いじめ	る問題 いじめを除く友人関係をめぐ	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	適応の活動、部活動等への不	学校のきまりをめぐる問題	適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	行生活リズムの乱れ、遊び、非	無気力、不安	左記に該当なし
全日制	主たるもの (一人一つ選択)	1	32	2	10	8	2	0	15	3	8	3	4	47	5
至日制	主たるもの以外にも当てはまる もの (一人2つまで選択可)	5	14	1	19	7	2	1	4	0	7	2	9	11	2
定時制	主たるもの (一人一つ選択)	0	8	0	2	5	0	0	9	3	3	0	12	12	5
70 mg	主たるもの以外にも当てはまる もの (一人2つまで選択可)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

H30

					1100															
					全日	制									定時	制				
				学	校に依	系るお	犬況			家				学	校に依	系る状	汁況			家
	分類別生徒数	いじめ	をめぐる問題いじめを除く友人関係	る問題教職員との関係をめぐ	学業の不振	進路に係る不安	への不適応 部活動等	問題	時の不適応入学、転編入学、進級	家庭に係る状況	分類別生徒数	いじめ	をめぐる問題いじめを除く友人関係	る問題 教職員との関係をめぐ	学業の不振	進路に係る不安	への不適応の不適応の不適応	問題	時の不適応入学、転編入学、進級	家庭に係る状況
「学校における人間関係」に課題	42	1	35	4	2	1	1	0	5	1	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0
「あそび・非行」の傾向がある	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	0	0	0	0	0	0	3	0	0
「無気力」の傾向がある	48	0	3	0	22	4	2	0	19	3	27	0	0	0	13	0	0	0	2	5
「不安」の傾向がある	48	0	8	0	11	13	1	0	6	11	19	0	0	1	3	6	0	0	1	4
「その他」	19	0	2	0	1	0	0	1	4	4	17	0	0	0	1	1	0	0	1	2
計	160	1	48	4	36	18	4	1	36	20	74	0	6	1	17	7	0	3	4	11

(6) 不登校生徒への指導結果状況

○指導の結果登校することができるようになった生徒

R元 不登校生徒 199人 のうち 67人 [全55人・定12人] H30 不登校生徒 234人 のうち 90人 [全55人・定35人] H29 不登校生徒 218人 のうち 88人 [全38人・定50人]

○継続した登校には至らないが好ましい変化が見られるようになった生徒

R元 不登校生徒 199人 のうち 15 人 [全10人・定 5 人] H30 不登校生徒 234人 のうち 40 人 [全28人・定 12 人] H29 不登校生徒 218人 のうち 37 人 [全21人・定 16 人]

(7) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

○中途退学	R元	13人 (6.5%) (全日制9人・定時制4人)
	H30	31人(13.2%)(全日制19人・定時制12人)
	H29	33人 (15.1%) (全日制17人・定時制16人)
○原級留置	R元	47人(23.6%)(全日制28人・定時制19人)
	H30	41人 (17.5%) (全日制28人·定時制13人)
	H29	38人(17.4%)(全日制21人・定時制17人)

Ⅴ 高等学校中途退学者等の状況(公立)

130人 [全日制 52人 (55人) 定時制 15人 (18人) 通信制 63人 (69人)] (前年度 142人) ※前年度比 12人 減 (8.5% 減)

(1) 退学者数

R	元	学 業 不 振	学 業 不 適 応	進 路 変 更	が ・ 死 亡 等	経済的理由	家庭 の 事情	問題行動等	そ の 他	合計
全日制	1 年生	2	11	2	0	1	0	1	1	18
	2年生	0	5	7	2	0	2	0	0	16
	3年生	0	1	8	0	0	0	0	0	9
	単位制	0	9	0	0	0	0	0	0	9
	合 計	2	26	17	2	1	2	1	1	52
	1年生	0	0	1	0	1	0	0	0	2
	2年生	0	0	1	0	0	0	0	0	1
定時制	3年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単位制	2	3	2	2	0	0	3	0	12
	合 計	2	3	4	2	1	0	3	0	15
追	1信制	1	1	13	2	0	1	0	45	63
<u></u>	計	5	30	34	6	2	3	4	46	130
Н	30	学 業 不 振	学 業 不 適 応 ・	進 路 変 更	が病 ・気 死・ 亡け 等	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	そ の 他	合計
Н	30 1 年生	学 業 不 振 1	学校 来在 適応· 12	進路変更	・気 死・ 亡け	済 的 理	庭 の 事	題 行	の	合計 25
全					・気 死・ 亡け 等	済 的 理 由	庭 の 事 情	題 行 動 等	の 他	
全日	1年生	1	12	7	・気 死・ 亡 等 3	済 的 理 由	庭の事情	題 行 動 等 0	の 他 2	25
全	1 年生 2 年生	1 3	12	7 5	・気 死・ 亡け 等	済 的 理 由 0 0	庭 の 事情 0 0	題行動等 0	の 他 2 0	25 20
全日	1年生 2年生 3年生	1 3 0	12 8 2	7 5 1	・気 死・ 亡け 等 3 2 0	济 的理由 0 0	庭 の 事情 0 0	題行動等 0 2 1	の 他 2 0 0	25 20 5
全日	1年生 2年生 3年生 単位制	1 3 0	12 8 2 2	7 5 1 0	・気 死・ 亡け 等 3 2 0 1	济的理由 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2	題 行動等 0 2 1	の 他 2 0 0	25 20 5 5
全日制	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計	1 3 0 0 4	12 8 2 2 24	7 5 1 0	・気 死・ 亡等 3 2 0 1 6	济 的理由 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2 3	題 行動等 0 2 1 0 3	② 他 2 0 0 0	25 20 5 5
全日制	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計 1年生	1 3 0 0 4	12 8 2 2 24 0	7 5 1 0 13	・気 死・ 亡け 等 3 2 0 1 6	济的理由 0 0 0 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2 3	題 行動等 0 2 1 0	の 他 2 0 0 0 2 0	25 20 5 5 5 1
全日制定時	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計 1年生 2年生	1 3 0 0 4 0	12 8 2 2 24 0	7 5 1 0 13 1	・気 死・ 亡け 等 3 2 0 1 6 0	济 的理由 0 0 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2 3 0	題 行動等 0 2 1 0 3 0	② 他 2 0 0 0 2 0	25 20 5 5 5 1 2
全日制	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計 1年生 2年生	1 3 0 0 4 0 0	12 8 2 2 24 0 1	7 5 1 0 13 1 1	・気 死・ 亡等 3 2 0 1 6 0 0	济的理由 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2 3 0 0	題 行動等 0 2 1 0 3 0 0	2 0 0 0 2 0 0	25 20 5 5 5 5 1 2
全日制定時	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計 1年生 2年生 3年生	1 3 0 0 4 0 0 0 0	12 8 2 2 24 0 1 1	7 5 1 0 13 1 1 0	・気 死・ 亡け 等 3 2 0 1 6 0 0 0	済 的理由 0 0 0 0 0 0 0 0	庭 の事情 0 0 1 2 3 0 0 0	題 行動等 0 2 1 0 3 0 0 0	の他 2 0 0 0 2 0 0 0 0	25 20 5 5 55 1 2 1
全日制定時制	1年生 2年生 3年生 単位制 合 計 1年生 2年生 3年生 4年生 単位制	1 3 0 0 4 0 0 0 0	12 8 2 2 24 0 1 1 0 5	7 5 1 0 13 1 1 0 0 4	・気 死・ 亡等 3 2 0 1 6 0 0 0	済 的理由 0 0 0 0 0 0 0 0 0	庭の事情 0 0 1 2 3 0 0 0 0	題 行動等 0 2 1 0 3 0 0 0	の他 2 0 0 0 2 0 0 0 0 0	25 20 5 5 5 1 2 1 0

(2) 懲戒による退学者数

R元全退学生徒130人 のうち 0人H30全退学生徒142人 のうち 0人H29全退学生徒219人 のうち 0人

(3) 原級留置者数 ※()内数値は前年度

1 年 生 ··· 41人 (32人) 2年生··· 27人 (20人) 3年生··· 5人 (4人) 4年生以上··· 1人 (0人) 単位制··· 5人 (14人) 合 計··· 79人 (70人)

VI 教育相談の状況

教育相談件数 3,474 件 (前年度 2,767 件 ※前年度比 707 件増)

- ○県教育機関所管機関の相談件数は 803件 前年度より141件増加
- 〇市町村教育委員会所管機関の相談件数は 2,671件 前年度より566件増加

	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	SNS相談	合 計
県教育機関所管	392	393	0	18	0	803
宗教 自機	(366)	(291)	(0)	(5)	(0)	(662)
丰町廿粉杏禾昌 仝正符機間	989	579	876	180	47	2,671
市町村教育委員会所管機関	(894)	(365)	(713)	(133)	(0)	(2, 105)
合 計	1, 381	972	876	198	47	3, 474
台計	(1, 260)	(656)	(713)	(138)	(0)	(2,767)

※() 内の数値は前年度